



泉丘SSHだより



第11号 H25. 2. 28
編集：SSH推進室
発行責任者：村澤 勉

石川県立金沢泉丘高等学校

科学の甲子園 全国大会へ



3月23日(土)から25日(月)にかけて、科学の甲子園の全国大会が兵庫県立総合体育館にて開催されます。石川県からは本校の理数科2年生7名で構成されている「WISDOM」が出場します。彼らは8月のいしかわ高校科学グランプリ(科学の甲子園石川県予選)以来、いくつもの講習会、研修会に参加し、放課後等も利用して切磋琢磨してきました。当日は練習の成果を思う存分発揮し、栄冠を勝ち取って下さい！期待しています！

WISDOM

- | | |
|-------|------------------------------------|
| 奥出 拓生 | チームワークこそ我ら理数科の最大の武器なり。 |
| 大塚 日嵩 | 普段のテストとは異なり、団結力をフルに活かしたいです。 |
| 瀬澤 良 | みんなが個性を発揮できるように頑張ります。 |
| 青井 優樹 | それとなく頑張ります。 |
| 宮崎 稜也 | WISDOMの名の通り知恵を振りしぼって頑張ります。 |
| 吉野 裕貴 | 協力し合ってよい結果が残せるように自分の役割に専念したいと思います。 |
| 高山 恭滉 | 知恵を合わせて頑張ります。 |

全国大会

メイン会場：兵庫県立総合体育館 (<http://www.hyogo-soutai.jp/>)

日程：平成25年3月22日(金) 会場入り、オリエンテーション
 3月23日(土) 開会式、筆記競技、実技競技
 3月24日(日) 実技競技、表彰式、交流プログラム
 3月25日(月) エクスカーション、解散
 (行事は変更される場合があります)

競技：大会競技は筆記競技と実技競技からなる。
 筆記競技は、理科、数学、情報の中から、知識のみならず知識の活用力について問われ、教科・科目の枠を超えた融合的な問題も出題される可能性もある。実技競技は実験、実習、考察等、及び科学技術を総合的に活用して、ものづくりの能力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力等により課題を解決する力を競うこととなる。



「提供：科学技術振興機構 (JST)」

※ 科学技術振興機構のホームページより引用。 (<http://rikai.jst.go.jp/koushien/index.html>)
 科学の甲子園全国大会についての詳細は、科学技術振興機構のホームページを御覧下さい。

「科学の甲子園」講習会の様子



「いしかわ高校科学グランプリ」第一回講習会

平成24年10月20日（土）
石川県立大学

○シロイヌナズナを用いた簡易DNA抽出法についての講義を受け、実験をしました。抽出したDNAは、PCR法で増幅して、電気泳動によって目的の遺伝子を検出しました。



「いしかわ高校科学グランプリ」第二回講習会

平成24年12月27日（木）
石川県立金沢泉丘高校

○実験競技では岩石の密度測定（地学の実験）を行い、総合競技では構造物と筆記用具を用いたサイエンスコミュニケーションゲームを行いました。



「第一回泉丘サイエンスグランプリ」

平成25年1月27日（日）
石川県立金沢泉丘高校

○実技競技のクリップモーターカーへの対策として、クリップモーターを用いたクレーンを作成し、クリップの引き上げ距離を測定しました。優勝は2年理数科Aチーム(大塚、高山、宮崎)で、3個のクリップを80センチ引き上げました。



「第二回泉丘サイエンスグランプリ」

平成25年2月9日（日）
石川県立金沢泉丘高校

○暗号を用いて、情報を相手に伝えるコミュニケーションゲーム「Cryptanalysis」を行いました。優勝は1年理数科チーム(染矢、川野、松崎、矢野)で、記録は60点でした。



実技競技(灘の酒)への対策講義・実験

平成25年2月13日（水）、14日（木）
石川県立金沢泉丘高校

○アルコール発酵や、実験を行うために必要な知識についての講義を受けました。また、実験では事前公開された器具の使い方について、実際の競技を想定して学習しました。



《あとがき》 いよいよ科学の甲子園の全国大会が開催されます。本校は昨年にかけて2年連続の出場です。今年は石川県予選が8月に開催されたため、3月の全国大会までじっくりと対策をすることができたのではないのでしょうか。是非、優勝を目指して頑張ってください！

また、科学の甲子園への参加は理数科、普通科を問いません。理科・数学・情報に自信がある人は来年度挑戦してみませんか？皆さんの参加をお待ちしています！